

まず木もれ陽祭とは・・・？

この国分寺高校には合唱祭、文化祭、中夜祭、体育祭を一週間でやる伝統があります。その一週間で行われる木もれ陽祭は、この四つの祭りの総称です。

ぶんじ生はこの行事のために情熱、そして愛を注ぎ、夏休み中もコツコツと練習や準備を積み重ねていきます。その中でクラスメイトと仲良くなったり、クラスや団での団結力や準備、部活動、勉強を両立させる計画をし、三兎を追うのがぶんじならではの特徴です。

木もれ陽運営委員会とは？

木もれ陽運営委員会、通称“こもうん”は、合実、文実、中実、体実、木もれ陽審査庶務委員の委員長、副委員長で1名ずつ、計10名で構成されています。木もれ陽祭成功のため、様々な課題について話し合いをしています。

委員長 二年六組 宮下奈津実
副委員長 二年五組 若林みさき
書記 二年八組 岡田 依子
サイト係 二年四組 高橋 海紀
 二年一組 岸 加奈恵

合実長 二年一組 丹羽 一花

クラスも学校もコロナも巻き込んで、今年にしかできない楽唱祭を一緒につくりましょう！！

文実長 二年六組 北澤 希帆

自粛で蓄えた、みんなのエネルギーを集めて、一緒にワクワクな文化祭を創りましょう！

中実長 二年三組 柏倉 明日華

ぶんじ生のエネルギーと発想力を爆発させて、最高に盛り上がる中夜祭にしましょう！！

体実長 二年二組 國廣 恵実

木もれ陽祭のラストを飾る祭りです！！ぶんじ生全員で最後まで盛り上がりましょう！

KSS 長 二年四組 藤木 泉

賞を通して影で木もれ陽を支えています！それぞれのベストを尽くしましょう！

そして、今年のぶんじのこもれ陽祭のスローガンは・・・

光～一人ひとりがこもれびを照らす～

このスローガンは、光が一色でないように、それぞれの光を出し重ね合わせ、木もれ陽祭を新たな色に作っていきたい、またなにより、一人ひとりが木もれ陽祭で光のように輝いて欲しいという意味がこめられています。私たちこもうんとぶんじ生全員でコロナウイルスに負けない最高の木もれ陽祭をつくっていきましょう！